

- 記者発表資料 -

「港湾空港技術講演会 in 横浜2016(第9回)」 を開催します

国土交通省関東地方整備局、国土交通省国土技術政策総合研究所及び国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所の共催により「港湾空港技術講演会 in 横浜2016(第9回)」を下記のとおり開催します。

本講演会は、港湾・空港分野に関する最新の研究・技術開発の取り組み状況をわかりやすくご紹介することを目的として開催しているものです。

関東地方整備局では、海洋利用の推進や港湾工事の生産性向上を図るため、「海洋インフラ技術の推進」をテーマに、ICT技術や遠隔無人化施工等を活用した「i-Constructionの港湾分野の取り組み」等について、ご紹介します。

また、海上・港湾・港空技術研究所の大和裕幸理事長が、高度なICT技術を活用した事例として「オンデマンドバスー高齢社会を支える地域交通システム」と題し特別講演を行います。

記

■日時:平成28年11月16日(水) 14:00~17:45 (受付開始13:30)

■会場:横浜第二合同庁舎 1階 共用第1会議室

■内容・申込方法:別紙リーフレットのとおり

< 関東地方整備局HP : <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/> >

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

お問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 課長

海洋環境・技術課 課長補佐

のぐち たかとし

野口 孝俊

なかがわ ひろし

中川 大

電話 045-211-7420

FAX 045-211-0204

港湾空港技術講演会 in 横浜2016 (第9回)

参加
無料

※研究交流会は有料

- 日時: 平成28年11月16日(水) 14:00~17:45
- 会場: 横浜第二合同庁舎 1階 共用第1会議室
- 定員: 120名(先着順、定員に達し次第締切らせて頂きます。)

○講演内容 講演会テーマ 『海洋インフラ技術の推進』

13:30~	受付開始		
14:00~14:10	『開会の挨拶』	関東地方整備局 副局長	高田 昌行
14:10~14:40	『i-Constructionにおける港湾分野の対応について』	(国)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 研究統括監	角 浩美
14:40~15:10	『音響ビデオカメラによる海中可視化への取り組み』	国土技術政策総合研究所 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室長	井山 繁
15:10~15:40	『海中部遠隔施工への取り組み』	(国)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 新技術研究開発領域 計測・システム研究グループ グループ長	松本 さゆり
15:40~16:10	『ROVを活用したi-Constructionへの対応』	(国)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 新技術研究開発領域 計測・システム研究グループ 主任研究官	平林 文嗣
16:10~16:40	『洋上再生可能エネルギー利用への気象データ活用について』	(国)海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 海洋利用水中技術係長	田中 敏成
16:40~16:50	休憩		
16:50~17:40	~特別講演~ 『オンデマンドバス —高齢社会を支える地域交通システム』	(国)海上・港湾・航空技術研究所 理事長	大和 裕幸
17:40~17:45	『閉会の挨拶』	国土技術政策総合研究所 副所長	三宅 光一
18:00~20:00	研究交流会(会場:横浜第二合同庁舎 1階食堂)		

※ 内容は一部変更する場合があります。



◇お申し込み

参加を希望される方は件名を「港湾空港技術講演会in横浜 参加希望」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(TEL)、④研究交流会参加の有無 をご記入の上メールにてお申し込み下さい。

- ・申し込み締切: 11月7日(月)
- ・申込先 : pa.ktr-kouenoubo@ml.mlit.go.jp

◇お問い合わせ先

関東地方整備局 海洋環境・技術課 中川、菅
TEL 045-211-7420

- ※ お申し込み時にいただいた個人情報は、本講演会以外の目的で利用することはありません。
- ※ 「研究交流会」は、港湾空港に関する研究についての情報交換をする場です。(参加費:3,000円)

主催: 国土交通省 国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
国土交通省 関東地方整備局



土木学会 CPDプログラム
認定番号 JSCE16-0926(3.3単位)